

苫小牧工業高等専門学校	開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	英語ⅣC
科目基礎情報				
科目番号	0071	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 4	
開設学科	創造工学科 (一般科目)	対象学年	4	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材	教科書: Nagaki Kitayama, Bill Benfield, Mony Tavaloli "START-UP COURSE FOR THE TOEIC L&R TEST - REVISED EDITION-" (成美堂) / 学カテスト: "TOEIC-IP" (国際ビジネスコミュニケーション協会) / 参考図書: 「TOEICテスト公式問題集 新形式問題対応編」 (国際ビジネスコミュニケーション協会)			
担当教員	佐藤 奈々恵			
到達目標				
1) 一般的な英文の内容を日本語で説明できる。 2) 標準的な単語や文法を理解できる。 3) 一般的な英文の読解や聞き取りができる。 4) 継続的な学習によってTOEICテスト・スコア400点取得が可能となる力を確認できる。 5) 英語の音声と記述による国内事情・海外事情の概要を深く理解できる。				
ループリック				
	理想的な到達レベルの目安(優)	標準的な到達レベルの目安(良)	未到達レベルの目安(不可)	
評価項目1	一般的な英文の内容を日本語で説明できる。	基本的な英文の内容を日本語で説明できる。	基本的な英文の内容を日本語で説明できない。	
評価項目2	標準的な単語や文法を理解できる。	基本的な単語や文法を理解できる。	基本的な単語や文法を理解できない。	
評価項目3	一般的な平易な英文の読解や聞き取りができる。	基本的な英文の読解や聞き取りができる。	基本的な英文の読解や聞き取りができない。	
評価項目4	継続的な学習によってTOEICテスト・スコア400点取得が可能となる力を確認できる。	継続的な学習によってTOEICテスト・スコア400点取得を目指すことができる力を確認できる。	継続的な学習によってTOEICテスト・スコア400点取得を目指すことができない。	
評価項目5	英語の音声と記述による国内事情・海外事情の概要を深く理解できる。	英語の音声と記述による国内事情・海外事情の概要を理解できる。	英語の音声と記述による国内事情・海外事情の概要を理解できない。	
学科の到達目標項目との関係				
I 人間性 1 I 人間性 II 実践性 2 II 実践性 III 国際性 3 III 国際性				
教育方法等				
概要	英語ⅣCでは、語彙力や文法力の向上を図るとともに、聴解力や読解力を総合的に養成し、TOEICテスト・スコア400点レベルに達する英語力の定着を目指す。 TOEICテストの各パートの出題形式を理解し、問題を解くテクニックと実力を身に付けられるように指導する。			
授業の進め方・方法	3年生までの学習事項を定着させるとともに、特に「読む」「聞く」の技能のさらなる伸張を目指す。 授業は演習を中心に進め、語彙の学習、文法事項の確認、リスニング・ポイントの解説、リーディング・ストラテジーの解説を行う。 (テキストのUnit 6.10.12は自習範囲とする。解答は適宜配布するので、自学自習の教材として活用すること) 授業では、自分の英語力を確認するために前期・後期の中間にTOEIC模擬テスト(シラバスでは「TOEIC問題演習①②」と表記)を実施する。 また、自分の英語力を客観的に知るために、後期に全員が英語学カテスト (TOEIC-IP) を受験する。 評価は、定期試験(計2回)55%、演習等25%、英語学カテスト20%の割合で行う。 評価点が60未満の学生に対し、再試験を実施する場合がある。(その場合、年度末に1回実施) この場合、再試験の結果は定期試験の結果に置き換えて再評価を行う。			
注意点	・英語力向上に向け、日常的な自学自習に努めること。 ・授業には常に辞書を持参し、自発的に語彙力の向上に努めること。 ・授業の予習・復習を徹底して行い、毎回の授業に臨むこと。 ※ なお、授業計画で示した授業項目は、学習進度に応じて変更することがある。			
授業の属性・履修上の区分				
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング <input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用 <input type="checkbox"/> 遠隔授業対応 <input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業				
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス	TOEICの出題形式・傾向を理解できる。 現時点における自分の英語力を把握した上で、TOEICの達成目標(目標スコア)を設定することができる。
		2週	文の構造 予習の進め方	英文の構造を理解することができる。 テキストの予習の進め方を理解することができる。
		3週	Unit 1. Transportation and Information	「交通と情報案内」に関する英文を聴解・読解することができる。疑問代名詞や進行形などの用法を理解できる。
		4週	Unit 1. Transportation and Information	「交通と情報案内」に関する英文を聴解・読解することができる。疑問代名詞や進行形などの用法を理解できる。
		5週	Unit 1. Transportation and Information	「交通と情報案内」に関する英文を聴解・読解することができる。疑問代名詞や進行形などの用法を理解できる。
		6週	Unit 2. Instructions and Explanations	「指示と説明」に関する英文を聴解・読解することができる。助動詞や完了形、態などの用法を理解できる。

2ndQ	7週	Unit 2. Instructions and Explanations	「指示と説明」に関する英文を聴解・読解することが出来る。助動詞や完了形、態などの用法を理解できる。	
	8週	Unit 2. Instructions and Explanations	「指示と説明」に関する英文を聴解・読解することが出来る。助動詞や完了形、態などの用法を理解できる。	
	9週	TOEIC問題演習①	TOEIC問題の演習を通して、これまでの学習内容の理解度・習熟度を確認することができる。	
	10週	Unit 3. Eating and Drinking	「飲食」に関する英文を聴解・読解することが出来る。過去形の用法や文の構造について理解できる。	
	11週	Unit 3. Eating and Drinking	「飲食」に関する英文を聴解・読解することが出来る。過去形の用法や文の構造について理解できる。	
	12週	Unit 3. Eating and Drinking	「飲食」に関する英文を聴解・読解することが出来る。過去形の用法や文の構造について理解できる。	
	13週	Unit 4. Business Scene	「ビジネス」に関する英文を聴解・読解することが出来る。疑問副詞の用法や、時・場所・数の表現を理解できる。	
	14週	Unit 4. Business Scene	「ビジネス」に関する英文を聴解・読解することが出来る。疑問副詞の用法や、時・場所・数の表現を理解できる。	
	15週	Unit 4. Business Scene	「ビジネス」に関する英文を聴解・読解することが出来る。疑問副詞の用法や、時・場所・数の表現を理解できる。	
	16週	前期定期試験	これまでの学習内容を理解し、それらを活用・運用できる。	
	3rdQ	1週	Unit 5. Communication	「通信・コミュニケーション」に関する英文を聴解・読解することが出来る。否定疑問や形容詞、限定詞の用法を理解できる。
		2週	Unit 5. Communication	「通信・コミュニケーション」に関する英文を聴解・読解することが出来る。否定疑問や形容詞、限定詞の用法を理解できる。
		3週	Unit 7. Invitation	「招待・案内」に関する英文を聴解・読解することが出来る。疑問副詞や副詞、法助動詞などの用法を理解できる。
		4週	Unit 7. Invitation	「招待・案内」に関する英文を聴解・読解することが出来る。疑問副詞や副詞、法助動詞などの用法を理解できる。
		5週	Unit 7. Invitation	「招待・案内」に関する英文を聴解・読解することが出来る。疑問副詞や副詞、法助動詞などの用法を理解できる。
		6週	Unit 8. Medical Treatment and Insurance	「医療・保険」に関する英文を聴解・読解することが出来る。There～やWho～の用法を理解できる。
7週		Unit 8. Medical Treatment and Insurance	「医療・保険」に関する英文を聴解・読解することが出来る。There～やWho～の用法を理解できる。	
8週		TOEIC問題演習②	TOEIC問題の演習を通して、これまでの学習内容の理解度・習熟度を確認することができる。	
4thQ		9週	Unit 9. Culture and Entertainment	「文化・娯楽」に関する英文を聴解・読解することが出来る。完了形や仮定法などの用法を理解できる。
		10週	英語学力テスト (TOEIC IP)	TOEICテストに対応し実力を確認できる。
		11週	Unit 9. Culture and Entertainment	「文化・娯楽」に関する英文を聴解・読解することが出来る。完了形や仮定法などの用法を理解できる。
		12週	Unit 9. Culture and Entertainment	「文化・娯楽」に関する英文を聴解・読解することが出来る。完了形や仮定法などの用法を理解できる。
		13週	Unit 11. Sports and Exercise	「運動・フィットネス」に関する英文を聴解・読解することが出来る。否定疑問文や完了形などの用法を理解できる。
		14週	Unit 11. Sports and Exercise	「運動・フィットネス」に関する英文を聴解・読解することが出来る。否定疑問文や完了形などの用法を理解できる。
		15週	Unit 11. Sports and Exercise	「運動・フィットネス」に関する英文を聴解・読解することが出来る。否定疑問文や完了形などの用法を理解できる。
		16週	後期定期試験	これまでの学習内容を理解し、それらを活用・運用できる。

評価割合

	定期試験	演習 (TOEIC問題演習①②) 等	英語学力テスト	合計
総合評価割合	55	25	20	100
基礎的能力	55	25	20	100
専門的能力	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0